

祝 第50回町田市消費生活展

「まちだくらしフェア2026」を開催します

テーマ: 祝 50回!! 未来へつなごう地球を守るくらしを!!

7/24(金)・25(土) 10:00～15:30 (入場は15:00まで)

会場: 町田市民フォーラム 3F・4F



ボランくん

町田市消費生活展は、1976年から『安心・安全な暮らし・環境を子どもたちに残すために何をすべきか、しなくてはいけないのか』の情報・提案の発信を、市内で活動する消費者団体・関係機関と共に続け、**50回**を迎えました。不安が複雑化した今、『くらしを守る』情報・提案発信の大切さをなお一層感じます。それぞれの分野から取り組む各団体と共に、これからも情報発信を続けていきます。

✧ 運営協議会はパネル展示、夏休み子ども教室・ホール講演会を開催します ✧

パネル展示 【エシカル消費が未来を救う】

“安い・おいしい・便利”で選ぶのではなく、作る人のことから使用後の処理のことも考えて選択するエシカルな消費者になろう!



夏休み子ども教室

☀️ 【レッツトライ! パッククッキング】(小学生)

包丁・まな板いらず、備蓄品のジュースと缶詰でカレーが出来る! 非常時に役立ちます。

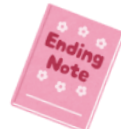
☀️ 【おやつ甘さを調べよう!】(小学生)

糖度計で甘さを測り、砂糖に換算しその量を確かめます。知ってびっくりがあるかも?

☀️ 【太陽熱でお湯を作ろう】(小学4～6年生)

簡易ソーラーパネルのキットを組み立てます。仕組みを知るのが楽しみです。

講演会 【エンディングノートをつくりませんか?】



エンディングノートは、身近なものになってきています。でも「いつ書けばよいの?どこから書いたらよいの?」などと悩んでいませんか? ノートに書くことで、不安を減らすことができます。

書き方の最初の一歩をお伝えいたします。



他団体のパネル展示、催しものもあります♪
♪ 楽しみながら学ぶ、子ども対象のイベントも盛りだくさん! 夏休みの思い出にぜひ ♪
♥ 皆様お馴染みの軽食・手作りパン・焼菓子・手作り品・まちだの野菜販売をします。お楽しみに ♥

★まちだくらしフェアの詳しい案内は、『消費生活センターだより特集号』(7月2日発行)をご覧ください。新聞折込・市の施設で入手できます。また「消費生活センターだより特集号」は、町田市ホームページからダウンロードできます。

(文責 広報部)

イベント情報⇒



相談室



太陽光発電システム、 蓄電池の設置は 慎重に検討しましょう!!

近年、事業者から「電気代が安くなる」「補助金が出る」と、太陽光発電システムや蓄電池の設置を勧誘されて契約したとの相談が増えています。

《事例1》

突然、家に来た事業者に太陽光発電システムの設置を勧められた。「約500万円の契約だが、約350万円の補助金が出るので、負担は少ない」と言われ契約した。しかし弟から「500kgのパネルを築50年の家の屋根にあげると耐震性が心配だ」と言われた。解約したいが、契約書には、高額な解約金を支払わなければいけないと書いてあり心配だ。(60代)

《事例2》

訪問してきた事業者と蓄電池の契約をし、取り付けをもらった。補助金が約200万円出ることだった。ローンを組んだが、支払総額が約400万円になっており、補助金の分も支払うようになっていることに気が付いた。補助金の窓口を確認したところ、書面の不備があり、申請が完了していないと言われた。事業者とは、連絡が取れない。どうしたら良いか。(50代)

《アドバイス》

事例1は、相談者に住宅に関する相談窓口を紹介して、耐震性について問い合わせてもらったところ「壁にひびが入りやすい。築50年だとすると耐震基準が緩い時の家なので、耐震診断をしたほうが良い」と言われたとのことで、今後は、解約に向けて弁護士に相談するとのことでした。

事例2は、ローンを組んだ信販業者に状況を伝え

てみるようにと提案しました。

補助金制度の拡充もあり、事業者からの勧誘が増えているようです。事業者はメリットばかり強調しがちですが、初期費用、メンテナンス費用、耐用年数経過後の廃棄費用なども確認しましょう。補助金については、事業者任せきりにせず、自ら調べ、申請の確認をしましょう。また、屋根に設置するソーラーパネルは、重いものでは数百kgにもなります。屋根が重さに耐えられるか、建物の耐震基準を満たしているか確認しましょう。

太陽光発電システムや蓄電池の設置の契約は、高額な契約になるので、複数の事業者から見積もりを取り納得いくまで説明を受けて十分検討しましょう。

スマートフォンの割れた ガラスフィルムによるケガに注意！

こんな事故が起きています

- ▶ スマートフォンに貼ったガラスフィルムにひびが入ったまま使用していたら、破片が手に突き刺さった。
- ▶ スマートフォンの液晶画面用のガラスフィルムが元々割れていたが、そのまま使っていた。おしりのポケットに入れていたスマートフォンを取り出したところ、右人差し指を切った。

事故を防ぐポイント

- ▶ スマートフォン用ガラスフィルムに使用されている強化ガラスは、割れると破断面が鋭利になり、触れた際にけがをする恐れがあるので、ガラスフィルムが破損したら交換しましょう。
- ▶ 破損したガラスフィルムを剥がす時は、フィルムがそれ以上割れないようにゆっくり丁寧に剥がしましょう。また、廃棄する際にも注意しましょう。
- ▶ 破損していないガラスフィルムでも、端部や角でけがをする事故が起きていますので注意しましょう。

(東京都消費生活総合センター

東京くらしねっと NO.300)

《消費生活センター 今後のイベント予定》

まちだくらしフェア2026にぜひお越しください！！